

4月の見どころ 囲碁番組

 囲碁・将棋チャンネル

第34期 竜星戦

今月は4回戦からオンエア。Cブロックには佐田篤史七段が登場。いつタイトル戦に出場してもおかしくない関西棋院の若手ホープだ。昨年も王座戦ベスト4入りなど各棋戦上位で活躍した。本棋戦でも存在感を示せるか(2日)。

Gブロックには謝 依旻七段が登場。女流タイトル全五冠制覇の実績がある。近年は本棋戦で勝ち星をあげられていないが、積極果敢な攻めの碁でまずは初戦突破を狙う(16日)。

23日からは5回戦に突入する。Aブロックには瀬戸大樹八段が登場。昨年は関西棋院第一位決定戦に出場した。本棋戦とは相性がよく、ベスト4進出2回の経験がある。今期も注目だ(23日)。

4月は他に、沼舘沙輝哉七段(7日)、村松大樹七段(9日)、富士田明彦七段(14日)、山森忠直七段(21日)、大橋成哉八段(28日)、志田達哉八段(30日)が今期初登場する。



20250401igo.psd / 謝 依旻七段 © 囲碁・将棋チャンネル

囲碁 AI アナリシス

今月から「第19回 広島アルミ杯・若鯉戦」の好局をピックアップしていく。持ち時間なし、1手30秒、1分の考慮時間10回という竜星戦と同形式の早碁棋戦。番組ではAIを用いてじっくり分析するが、限られた時間で決断よく打ち進めていく若手プロ棋士たちの才気と勇気が棋譜から感じられるはずだ。アナリストは高尾紳路九段。

(毎週金曜午後6時～他放送)



20250402igo.psd / 高尾紳路九段(右)、矢野瑞季(左)
© 囲碁・将棋チャンネル

生放送 第1回 日本女子囲碁リーグ 第9R

女流棋士たちによる団体戦。囲碁・将棋チャンネルがサポートするチーム囲碁・将棋チャンネル(藤沢里菜女流本因坊・星合志保四段・徐 文燕二段・高山希々花初段)の戦いを中心に生放送する。リーグはいよいよ終盤戦、第9Rはチーム若鯉(上野梨紗女流棋聖・鈴木 歩七段・奥田あや四段・大森らん二段)との再戦だ。前回は1勝2敗で惜敗したが、リベンジなるか!?

(26日午前9:45～放送)

4月の見どころ 将棋番組

 囲碁・将棋チャンネル

第33期 銀河戦

今月は4回戦からオンエアする。Bブロックには藤本 渚五段が登場。将棋界期待の19歳の俊英だ。デビューから高勝率を保ち、昨年も王位リーグで健闘した。得意戦型は雁木。今期、勝ち進めば師弟対決となるので注目だ（1日）。

Eブロックには高田明浩五段が登場。昨年は新人王戦で決勝三番勝負に出場した。ストレートで敗れたものの、今後が楽しみな若手の一人だ。ブロック戦初登場で初勝利を目指す（10日）。

Gブロックには村田顕弘六段が登場。昨年「村田システム」と称する独自戦法で升田幸三賞特別賞を受賞した。本棋戦では決勝トーナメント3回進出の実績がある。今期はどうか（17日）。

4月には他に、野月浩貴八段（3日）、窪田義行七段（8日）、富田誠也五段（15日）、阪口 悟六段（22日）、片上大輔七段（24日）、佐藤和俊七段（29日）が今期初登場する。



20250401shogi.psd / 藤本 渚五段 © 囲碁・将棋チャンネル

伊藤 匠特集

叡王戦で初防衛を目指す伊藤 匠叡王の銀河戦での活躍をプレイバック放送する。昨年は藤井聡太竜王・名人を番勝負で初めて破った棋士として一躍勇名を馳せたが、タイトル戦での活躍の傍ら、銀河戦でも見事な戦いぶりを見せていた。29日はタイトル経験者の豊島将之九段を破った前期の決勝トーナメント1回戦の戦いを振り返る。

（毎週火曜午後6時～放送）



20250402shogi.psd / 伊藤 匠叡王 © 囲碁・将棋チャンネル

挑戦！テレビ将棋認定

テレビを通して段級位免状を取得できる画期的な番組。毎週1問出題される「次の一手」問題（銀河戦の棋譜から出題！）を解き、10週連続の応募で規定の成績を収めれば正規の免状を取得することができる。今なら、羽生善治日本将棋連盟会長と藤井聡太竜王・名人の直筆署名入り（初段以上）。力試しにトライしてみませんか。

（毎週土曜午前7：46～他放送）

